

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年10月3日発行

2019.9.23～2019.9.29－第39週－

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第36週	第37週	第38週	第39週
水痘	2 0.50		9 1.80			1 0.20		10 0.37	22 0.38	1,094				
流行性耳下腺炎			1 0.20					2 0.07	3 0.05	203				
感染性胃腸炎	5 1.25	19 1.90	5 1.00	8 4.00	4 1.33	12 2.40		92 3.41	145 2.50	11,450	◎	◎	◎	◎
手足口病	24 6.00	20 2.00	12 2.40	9 4.50	8 2.67	34 6.80	3 1.50	45 1.67	155 2.67	9,383	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	7 1.75				2 0.67	2 0.40		4 0.15	15 0.26	2,827	○	○	レ	
突発性発しん	3 0.75	2 0.20	4 0.80		2 0.67	5 1.00	1 0.50	7 0.26	24 0.41	1,106	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ		1 0.10	6 1.20		8 2.67	1 0.20		10 0.37	26 0.45	1,371	◎	◎	○	レ
インフルエンザ			7 0.88	1 0.33	4 0.80	22 2.75	1 0.25	17 0.39	52 0.55	30,619	○	○	◎	◎
咽頭結膜熱		3 0.30			1 0.33			17 0.63	21 0.36	642				
流行性角結膜炎		3 1.00						9 1.50	12 1.00	137				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17 4.25	16 1.60	3 0.60		3 1.00	16 3.20		36 1.33	91 1.57	6,845	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)								1 0.20	1 0.08	3				
無菌性髄膜炎									0 0.00	2				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00		2 2.00			1 1.00		4 0.33	156				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	31 7.75	10 1.00	2 0.40	17 8.50		9 1.80	1 0.50	40 1.48	110 1.90	2,062	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	32				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		4	2					4					
	川崎病								1					
	不明発しん症								3					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 3例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(無症状病原体保有者)
 - 気仙沼管内 男性1名
 - 仙台管内 男性1名, 女性1名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O26)
 - 石巻管内 男児1名*, 女児1名*
 - 仙台管内 男性1名
- 4類感染症: レジオネラ症
 - 石巻管内 男性1名
- 5類感染症: 百日咳
 - 仙台管内 男性2名, 女性1名, 女児1名*

※ 男児, 女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

- [水痘]
 - 大崎管内で注意報レベルを継続中です。
- [手足口病]
 - 仙南, 塩釜, 大崎, 登米, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
 インフルエンザ患者より
 石巻管内 第37週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第36週採取分 (9.2～9.8)	第37週採取分 (9.9～9.15)	第38週採取分 (9.16～9.22)	第36週採取分 (9.2～9.8)	第37週採取分 (9.9～9.15)	第38週採取分 (9.16～9.22)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	0件	0件	0件	0件	0件
RSウイルス	19件	3件	7件	0件	0件	1件
ヒトメタニューモウイルス	0件	0件	1件	0件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	2件	0件	0件	0件	0件	0件

★RSウイルスが継続して分離されています。とくに第36週において, 仙台市内病院から多数の分離がありました。

4. 今週のコメント

【秋冬の感染症対策】

秋から冬にかけては, インフルエンザ, RSウイルスなどの呼吸器感染症が流行します。冬季は空気が乾燥するために, 気道粘膜の防御機能が低下することも感染拡大の要因と考えられています。また, ノロウイルス等が原因の感染性胃腸炎患者も増加するシーズンとなりますので, 併せて今後の動向に注意が必要です。マスクの着用や手洗いなど日常生活での予防対策に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

